創世記24章　　2012/11/6

一応、23章は飛ばすとのことでしたが概要だけ…

◎23章の概要

サラ亡くなる→ヘトの人に埋葬を快諾して貰える

・オリエント風の礼儀正しさと古代近東の財産法に則ってるらしいゾ！

・アブラハムの子孫によるカナンの地の所有を予兆しているらしいゾ！

→イサク、ヤコブ、レア（アブラハムの子孫たち）はここに葬られるらしい

・ヘテ：カナンの子らの一人、ヒッタイト人の祖先。（「聖書大辞典」（教文館）より引用）

では、24章に入りましょう

◎24章の概要

アブラハムが僕にイサクの嫁探しを任せる→アブラハムの出身地に行ってぴったりの娘を見つける

・アブラハムの出身地どこだっけ？（とりあえず）

○初見の感想と疑問点と調べたことをつらつらと…

2：この僕は15:2に出てきたダマスコのエリザエルらしいゾ（トップ奴隷らしい）

2：腿の間に手を入れる？？

・神との契約を確認する習慣らしいがなんで腿の間なの？

3：カナンの人とはなんで結婚しちゃいかんの？（そこそこ重要）

6-8：イサクはあっちに行っちゃいけないのか。神との約束だから仕方ないね。

9：アラム・ナハライムのナホルの町について（最終ページの資料を参考に）

16：何となくスジャータを思い出した（アイスクリームのメーカーではない）

55：そりゃいきなり連れて行かれたら親も困惑するよね

67：嫁姑問題が起こらなくて良かったね。

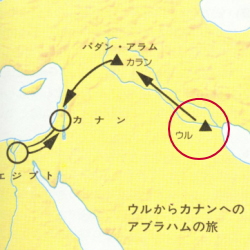
（**ここから下は最初見ないでね**）

Special　Question

○嫁が何教だったら大丈夫？（嫁じゃなくて家族でもおｋ）

○嫁について妥協できるところ、できないところを何なりと（同上）

・アブラハムの移動に関する資料

　（カラン＝ハラン）

・新説

